

高知県伊野商業高等学校 商業技術部和紙研究会

学校内及び近隣にある和紙体験施設、土佐和紙工芸村において定期的に和紙を漉く活動を続けています。

- ・日本赤十字高知県支部のイベントにおいて、和紙研究会の活動の発表。
- ・環境省主催の第五回ユース環境活動発表大会・四国地方大会に参加し活動の発表。
- ・いの町において、地域の方と協力して和紙の材料となるコウゾの収穫を行いました。



2020年これからの活動ですが、

・高知県紙産業技術センターの方と連携して、次年度以降の新商品開発打ち合わせを続けています（四国八十八カ所巡礼のご朱印帖を作成しようと構想を練っています）。

・和紙は洋紙と違って均一なものがないので、なかなか難しい面があるのですが、JALの紙ヒコーキ大会の台紙に土佐和紙が選ばれることを最終目標として、紙ヒコーキに関する活動を行っています。2月には、近隣の伊野南小学校において出前授業を行います。

・昨年に参加させていただいた環境省のイベント会場で興味を持っていただいた、環境省四国環境パートナーシップオフィス（四国EPO）の方から、四国EPOが優れた取り組みを表彰する、第5回四国環境パートナーシップ表彰の表彰状を土佐和紙で作成してもらえないかという相談を受け、打ち合わせを続けています。

2月中に表彰状を四国EPOの方にお渡しできるように、指導してくださっている職人さんたちと段取りをしています。

そして、土佐和紙を身近に感じてもらえるように、まずは校内からという事で、卒業式に向けて卒業生が胸に飾るコサージュを和紙で絶賛作成中。